



学 会 通 信

第 95 号

2020 年 7 月 3 日発行

目次

国際学会 ICoME 開催のご案内（オンラインでの開催） ..... 2

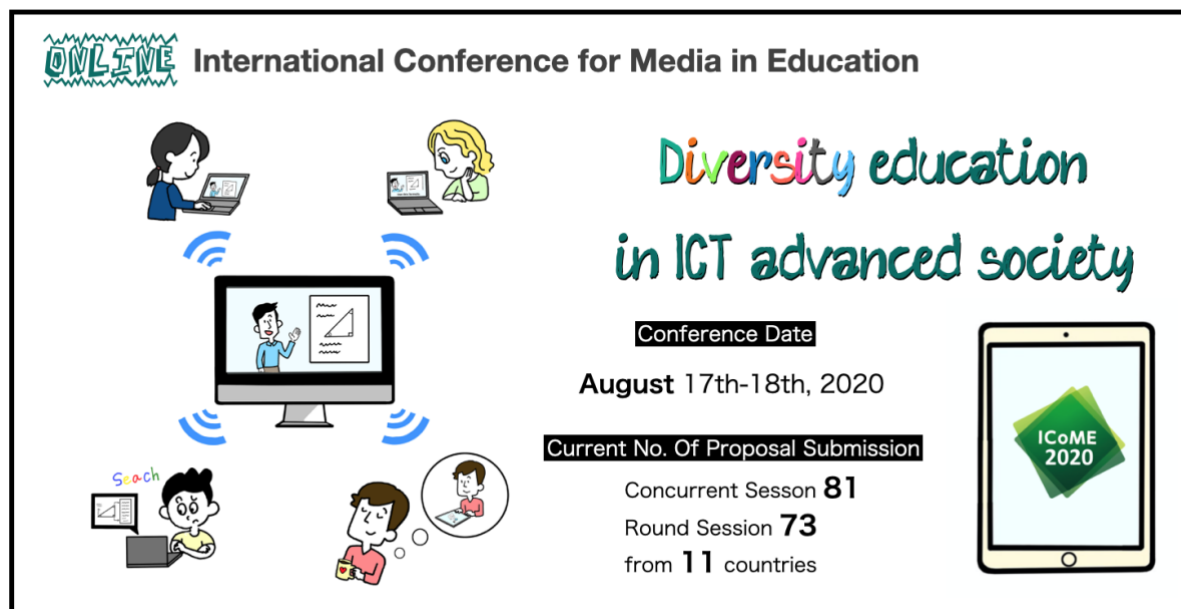
2020 年度第 27 回日本教育メディア学会年次大会ご案内【第 2 報】 ..... 5

『教育メディア研究』特集号「遠隔学習ツールの活用」募集のお知らせ  
..... 9

学会費納入のお願い，入会者・退会者 ..... 10

## 国際学会 ICoME 開催のご案内（オンラインでの開催）

- 日程：2020年8月17日-18日 ※オンライン開催に伴い1日短縮
- 場所：ビデオ会議システム Zoom を用いたオンライン開催



The poster for the ICoME 2020 Online Conference for Media in Education features a central illustration of a computer monitor displaying a presentation slide, with wireless signals emanating from it. Surrounding the monitor are four cartoon characters: a woman at a laptop, a woman with a laptop, a man with a laptop, and a man with a laptop. The text on the poster includes:

**ONLINE International Conference for Media in Education**

**Diversity education  
in ICT advanced society**

**Conference Date**  
**August 17th-18th, 2020**

**Current No. Of Proposal Submission**  
Concurrent Session **81**  
Round Session **73**  
from **11** countries

ICoME 2020

ICoME (International Conference for Media in Education) 2020 は、今回で第 18 回目の実施となります。日本教育メディア学会 (JAEMS)、韓国教育情報メディア学会 (KAEIM)、中国教育工学会 (CAET)、アメリカ TCC (Technology, Colleges and Community) オンラインカンファレンスとの連携によって、2020 年 8 月 17 日から 18 日に開催されます。

ICoME は、国内外からの多くの教育研究者や実践者が集まり、教育メディアや教育技術に関する貴重な研究や実践の発表、共有の場となります。今年は 11 の国や地域から、合計 150 件を超える発表エントリーがありました (発表申込は 5 月 31 日で締め切っております)。教育状況や文化的なバックグラウンドが異なる国や地域で活躍する研究者や大学院生、学部生より、教育メディアの普遍的な価値やその活用に関する研究、さらには昨今の新型コロナウイルス拡大に対応する実践等に関する発表が行われます。本会が互恵的な意見交換の場となりますよう、皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

なお、2020 年の ICoME は、新型コロナウイルスの拡大を受け、オンサイトでの開催が困難であると判断し、オンラインで開催することとなりました。オンライン開催への変更に伴い、学会期間中のプログラムにも大きな変更が生じております。参加をご予定の皆さまは、学会通信に記載されている事項に加え、ICoME2020 ウェブサイト、JAEMS ウェブサイトおよびメーリングリストにて最新の情報をご確認いただきますようお願いいたします。

### ■テーマ：Diversity education in ICT advanced society

※教育メディアに関するその他の発表も広く募集しています。

■ウェブサイト：<https://icome.education/>

※学会に関する最新の情報は随時ウェブサイトにてお知らせいたします。

■プログラム

17日（月）：Opening Ceremony / Keynote / Roundtable Session

18日（火）：Casual Talk Session / Keynote / Concurrent Session / Closing Ceremony

※17日のRoundtable Session後に、各国の大学院生や学部生が集うインフォーマルセッションを用意していますので、奮ってご参加ください。

※各プログラムの詳細は、ウェブサイトをご確認ください（<https://icome.education/>）

※プログラムは直前まで変更の可能性があります。

■プレゼンテーションの種類と論文等の提出

※発表申し込みは5月31日で締め切られました。

※発表申し込みを済ませた方は、以下の要領を確認の上、期日までに提出を完了させてください。

Concurrent Session

- ・大学教員，博士課程大学院生，現職教員などを対象
- ・4-8 ページのフルペーパー提出（フルペーパー提出期限：7月31日）
- ・提出されたフルペーパーはオンライン上で公開します
- ・フルペーパーとプレゼンテーションはすべて英語

Roundtable Session

- ・修士課程大学院生，学部生を対象
- ・400 語程度，1-2 ページのアブストラクト提出（アブストラクト提出期限：7月31日）
- ・提出されたアブストラクトはオンライン上で公開します
- ・アブストラクトとプレゼンテーションはすべて英語
- ・優秀発表者には、「Young Scholar Award」が授与されます（発表者全体の20%程度）
- ・学会初日（8月17日）のセッション終了後にインフォーマルセッションを設けています

■学会までのスケジュール（プロポーザル・論文提出・参加申込期限）【厳守】

フルペーパー提出（Concurrent Session のみ） 7月31日（金）

アブストラクト提出（Roundtable Session のみ） 7月31日（金）

参加申込（プレゼンテーション予定者・参加者両方） 7月31日（金）

※プレゼンテーション予定者は、必ず参加登録も済ませてください

※プレゼンテーションを伴わない参加者も、ZoomのIDおよびパスワードの発行のため、必ず期日までに参加登録を済ませてください（7月31日まで）

■参加費

大学教員／初等中等学校教員／企業関係者・団体職員／その他 7,000円

大学院生（博士課程・修士課程） 2,000円

学部生

1,000 円

※参加費の支払いは、銀行振込とします。振込先口座は、参加申込者に対しメールにてお知らせします。

■問い合わせ

ICoME2020 に関するお問い合わせは、以下のメールアドレスをお願いいたします。

[contact@icome.education](mailto:contact@icome.education)（日本語可）

## 2020 年度第 27 回日本教育メディア学会年次大会ご案内【第 2 報】

2020 年度日本教育メディア学会第 27 回年次大会にあたってのご挨拶

大会実行委員長 市川尚（岩手県立大学）

第 27 回日本教育メディア学会年次大会は、2020 年 10 月 17 日（土）と 18 日（日）の 2 日間で開催いたします。新型コロナウイルスの感染拡大にともない、第 27 回年次大会はオンライン開催となりました。

2020 年度は、新学習指導要領の全面実施が小学校でスタートし、中学校や高等学校の実施も目前となっています。1 人 1 台を見据えた GIGA スクール構想による環境整備が進められており、授業での ICT 活用や情報活用能力の育成が今後ますます重要になってきます。一方で、コロナ禍により、大学を中心に、小中高においても、オンライン授業への暫定的な切り替えが必要となりました。今後、第二波、第三波にも備えていく必要があります。状況がおさまるまでの代替措置ではありますが、多くの教員がオンライン授業を経験することは、ICT 活用促進への何らかの起点となる可能性もあると考えられます。年次大会では、このように教育環境が変化するなかで、持つべき視点や具体的な対応について考える機会になればと思っております。

平常時であればぜひ岩手にお越しいただきたいところではございましたが、オンラインであっても皆様にとって有意義な時間となりますよう、準備を進めております。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

### 1. 日時

2020 年 10 月 17 日(土), 18 日(日)

オンラインで開催します。学会 Web サイトより案内します。

### 2. 大会プログラム

1 日目 10 月 17 日（土）
12:20- 接続
12:30-13:20 総会
13:30-14:30 大会企画 1 オープニングセッション 教育現場を触発する教育メディア研究（仮） 登壇者：小柳和喜雄(関西大学)ほか コーディネーター：稲垣忠（東北学院大学）
14:40-15:00 接続環境確認
15:00-17:00 一般研究発表 1, 企画委員会特別セッション「教師のセルフスタディ」

2日目 10月18日(日)

09:10- 接続環境確認

09:30-11:30 一般研究発表2

11:30-12:30 昼食

12:30-14:30 大会企画2

初等中等教育におけるオンライン授業とデジタルリテラシー(仮)

司会:市川尚(岩手県立大学)

話題提供:学校教員2名(調整中)

指定討論:堀田龍也(東北大学)

14:40-16:40 課題研究

16:50-17:20 リフレクション

### 3. 課題研究プログラム

以下の3件のテーマについて報告を募集します。

・課題研究1「GIGA スクール時代の ICT 環境・開発・活用」

コーディネーター:前田康裕(熊本大学)・中川一史(放送大学)

国の GIGA スクール構想を受けて、児童生徒一人1台端末および高速大容量の通信ネットワークを一体的な整備が加速度的に進んでいます。多くの自治体、学校がこの環境下で整備や活用が進む中で、学習指導要領の全面実施、小学校プログラミング教育の必修化、学習者用デジタル教科書の法制化なども視野に入れ、活用や運用についての議論が進んでいます。環境整備や関連するソフトウェア・システムの開発、教育実践に関する発表を期待します。

・課題研究2「コロナ禍における高等教育でのオンライン授業の実践と課題」

コーディネーター:村上正行(大阪大学)・岩崎千晶(関西大学)・渡辺雄貴(東京理科大学)・鄭仁星(国際基督教大学)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対策として、高等教育機関においても、さまざまな形でオンライン授業の取り組みが進んでいます。その取り組みを通して、オンライン授業のメリットやデメリット、問題点なども明らかになりつつあります。本課題研究では、大学などにおいて会員が取り組んできたオンライン授業の実践や支援の取り組みに関する研究発表を募集し、オンライン授業に関する知見について検討、共有することを目指します。

・課題研究3「メディア・リテラシーを育む学習環境の多様性と新展開」

コーディネーター:宇治橋祐之(NHK 放送文化研究所)・佐藤和紀(信州大学)

メディア・リテラシーを育む学習環境は、学校、放送局、博物館など、多様な立場のもとで提供されてきた。それぞれがデザインする学習環境において、目的としている学習の内容や方法はどのように異なる

るのだろうか。これまで、それらを相互に比較したり、関連付けて検討することはあまりなされてこなかった。しかしながら、複雑に変化し続けるメディア社会に対応できる「メディア・リテラシーの拡張」が求められる中で、それぞれの取り組みから学び合うことには意義がある。そこで、本課題研究では、学校、放送局、博物館など、ある立場のもとで発展してきた学習環境、とりわけそこでの新しい取り組みに関する研究発表を募集する。

#### 4. 大会までのスケジュール・発表申し込み

- 7月上旬 参加申し込み受付開始
- 7月31日 課題研究プロポーザル締切
- 8月17日 課題研究結果通知・一般研究発表申し込み開始
- 9月23日 課題研究・一般研究原稿提出期限，事前参加費振込期限
- 9月30日 参加者申し込み締め切り

##### ○発表申し込み・原稿締切について

- ・発表は会員であることが必須です。発表申込時点までに入会手続きを済ませてください。
- ・会員1名が発表できる件数は、課題研究1件・一般研究1件の計2件までとします。
- ・英文での提出も受け付けます（10件程度）。英文の場合、発表も英語で行ってください。（提出先：学会年次大会 Web サイト上で行う）
- ・口頭発表は Zoom を使用します。Zoom を使用できる環境をご用意ください（Zoom のアカウントは学会側で提供します）。

#### 5. 参加費について

参加申し込みは、学会員・非学会員とも学会 Web サイトよりお申し込みください。振り込みを確認した後、Zoom のミーティング ID とパスワードを9月中に通知しますので、事前振り込みにご協力ください。

- ・参加費は、昨年通り、以下の通りとします。

会員 3,000 円(事前), 4,000 円(9月24日以降)

学生会員 1,000 円(事前), 2,000 円(9月24日以降)

非会員 4,000 円(事前), 5,000 円(9月24日以降)

※ただし、非会員の現職教員は無料

学生非会員 2,000 円(事前), 3,000 円(9月24日以降)

※本大会においては、非会員の現職教員の場合、参加を無料と致します。できるだけ多くの参加者にご参集いただき、学会の認知や入会を促す意図がありますので、ご了承願います。

<事前参加申し込みに関わる送金先>

銀行名：セブン銀行  
店名：チューリップ支店  
種目：普通  
口座番号：2542179  
名義：市川 尚（イチカワ ヒサン）

---

※振込手数料は、ご負担ください。

※ご自身の口座以外から振り込む場合は、振込人名義を「学会名簿に登録した会員氏名」にして下さい。それが出来ない場合は振込後、jaems.taikai2020@gmail.com にメールでご連絡ください。

※大学事務局を通じた大学名による振込は、どなたの会費か判断できないため避けていただくようお願いいたします。

※発表者は、参加費とは別に年会費を納めている必要があります。入金口座は、上記「事前参加申し込みに関わる送金先」とは異なります。以下をご覧ください。

<http://jaems.jp/admission/>

## 6. その他・お問い合わせ

前回大会に引き続き本大会において、発表予稿集は刊行せず、会員の皆様に PDF ファイルの形での配布となります。事前にメールにてダウンロード先の URL をお送りします。

年次大会に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

第 27 回年次大会事務局

岩手県立大学ソフトウェア情報学部 市川研究室

メールアドレス jaems.taikai2020@gmail.com



---

## 『教育メディア研究』特集号「遠隔学習ツールの活用」募集のお知らせ

---

編集委員会

『教育メディア研究』特集号「遠隔学習ツールの活用」(Vol.28, No.2)

募集のお知らせ

締切 2020年10月30日(金)

2020年度は、新型コロナウイルスの影響で、どの校種においても遠隔学習が試みられました。その中で、さまざまなツールやツールの組み合わせが試され、またツールの活用方法が工夫されました。一方で、そのような手段がほとんどとれない中、紙ベースの自宅学習を余儀なくされる学習者もたくさんいました。さらに、6月末からほぼ通常の通学が再開されましたが、ツールを使い続けることを想定している学校と、従来の形式に戻ろうとする学校があるようです。

本特集号では、この事態を背景に、遠隔学習ツールやその活用方法、学校現場の状況などについてのアカデミックな知見を集積しておくことが重要だと考えます。理論研究、実践研究、調査研究などさまざまなアプローチから、今後に生かせる幅広い成果を期待しています。

また、同時に一般論文も広く募集いたします。一般論文は随時受け付けています。多くの会員からの投稿を期待しています。一般論文は、随時受け付けています。

---

## 学会費納入のお願い，入会者・退会者

---

### ◆ 学会費納入のお願い ◆

<納入のお願い>

2020年度（2020年4月1日から2021年3月31日）の年会費（正会員7,000円，学生会員4,000円）が未納の方は，下記口座にお振り込みいただくようお願いいたします。

<送金先>

銀行名：ゆうちょ銀行 種目：普通 店番：418 店名：四一八店（ヨンイチハチ店） 口座番号：0865850 名義：日本教育メディア学会（ニホンキョウイクメディアガクカイ）
--

- ※ 振込手数料は，ご負担ください。ゆうちょ銀行口座からATMを使って納入いただく場合，手数料は無料です。
- ※ ご自身のゆうちょ銀行口座以外から振り込む場合は，振込人名義を「学会名簿に登録した会員氏名」にして下さい。それが出来ない場合は振込後，事務局にメールでご連絡ください。
- ※ 過年度年会費をまとめて振り込む場合には，学会事務局にご連絡ください。
- ※ 学生会員は，学生・大学院生（社会人学生を除く）です。会費納入に併せて学生証などの証明書類を事務局宛に提出してください（スキャナ，デジタルカメラ等で取り込んだデータのメール添付でも受け付けます）。

### ◆ 登録情報更新のお願い ◆

本学会では，「学会通信」および重要なお知らせを電子メールで会員に配信しております。また，学会論文誌「教育メディア研究」を郵送しております。これらを確実にお届けするために，学会からのメール・学会論文誌が届いていない方は，事務局までメールアドレス，お届け先住所の情報をお送りくださるよう，よろしく願いいたします。

#### 【入会者・退会者】※敬称略

新入会員・正会員（3名）・・・清瀬真太郎，長谷浩也，宮下洋

退会者・正会員（1名）・・・高田浩二

種別変更（1名）・・・張曉紅

会費滞納に関する取り扱いを定めております会則第9条の改正が承認されました。改正された規定では，会費滞納の会員に対する扱いについて以下のように定めております。

会費の納入状況についてご不明な点がございましたら，事務局（office@jaems.jp）までご連絡ください。

-----

## 第9条

会員の会費の滞納による除籍については、以下のように定める。

(1) 正会員，学生会員，団体会員ならびに購読会員が，会費を3年間滞納したとき，その年度末をもって除籍され，会員の資格を喪失する。

(2) 除籍された元会員が再入会するとき，滞納会費の納入を要する。

-----

会員総数 336名・16団体

名誉会員：4名

正会員：299名

学生会員：33名

団体会員：6団体

購読会員：10団体

(2020年6月24日現在)

### 日本教育メディア学会 事務局

〒673-1494 兵庫県加東市下久米 942-1

兵庫教育大学 永田智子 研究室内

E-mail : [office@jaems.jp](mailto:office@jaems.jp)

学会ホームページ URL : <http://jaems.jp/>

### 広報委員会

委員長 渡辺雄貴 (東京理科大学)

副委員長 岩崎千晶 (関西大学)

委員 井ノ上憲司 (大阪大学)

遠海友紀 (東北学院大学)

竹中喜一 (愛媛大学)

多田泰紘 (関西大学)